

IBM/富士通メインフレーム接続 3490 磁気テープ装置「OMS4000」を発表 ～磁気テープ業務の継続運用が可能～

株式会社ユニテックス（本社：東京都町田市、代表取締役社長：土田義徳）は、メインフレームで運用されている磁気テープ業務の継続運用を可能とする IBM/富士通メインフレーム接続 3490 磁気テープ装置「OMS4000」を発表します。

メインフレームに直接接続するカートリッジ磁気テープ装置（以下、CMT 装置）は、各メーカーから販売終了、保守サポート終了が相次いで発表されております。しかしながら、現在も CMT 媒体の運用を継続されている企業にとっては大きな問題となっております。「OMS4000」は現行の CMT 装置をそのまま置き換え、ソフトウェア、JCL、運用管理など磁気テープ運用に関する変更は必要ありません。保守終了にともなう運用不安を払拭し、磁気テープ業務の継続運用を可能にします。

「OMS4000」は、IBM チャンネルインタフェース (ESCON)、富士通チャンネルインタフェース (OCLINK) に直接接続します。
搭載ドライブは、シングルモデルまたは、10 巻オートローダモデルの 2 タイプから選択でき、1 コントローラ、最大 2 ドライブを搭載します。
36トラックのリード/ライトおよび、18トラックリードが可能です。
また、IBM IDRC/富士通 EDRC データ圧縮モードを標準装備しています。



【お客様にとってのメリット】

- 現在お使いのテープ装置と置き換えるだけ
ソフトウェア、JCL、運用管理など磁気テープ運用に関する変更は必要ありません。
- 導入後も万全の保守サポートをご提供
導入後5年間のオンサイト保守サポートが可能です。
お客様の業務運用に合わせ、平日9時-17時、12時間365日、24時間365日の保守サポートをご選択いただけます。

【主な特長】

- ESCON、OCLINKにダイレクトアタッチ
- シングルモデルまたは、10巻オートローダモデル
- 36トラック読込/書込、18トラック読込

【製品概要】

モデル	IBM ホスト接続モデル				富士通ホスト接続モデル			
型名	OMS4000M -C11	OMS4000M -C21	OMS4000M -LC11	OMS4000M -LC21	OMS4000 -C11	OMS4000 -C21	OMS4000 -LC11	OMS4000 -LC21
ドライブ タイプ	シングルモデル		10 巻オートローダ モデル		シングルモデル		10 巻オートローダ モデル	
ドライブ数	1	2	1	2	1	2	1	2
接続 チャンネル	IBM ESCON				富士通 OCLINK			
接続 チャンネル数	1							
実装形態	自立式							
データ 転送速度	3.0MB/s							
書込トラック	36トラック							
読込トラック	18/36トラック							
圧縮モード	IDRC コンパチブル				EDRC コンパチブル			
書込方式	GCR (ANSI 規格に準拠)							
書込密度	75,742BPI							
対応 OS	IBM System z z/OS、z/VM、z/VSE、 z/Linux、OS/390				富士通 GS OSIV/MSP、OSIV/XSP、AVM			
寸法	520(W) × 700(D) × 1,000(H)							
質量	120Kg(最大)							
発売日	2012 年 4 月 2 日							

【標準価格と目標販売数】

標準価格 2000 万円～
 目標販売数 全モデル合計 100 式

【本件に関するお問い合わせ】

(一般) 株式会社 ユニテックス 営業本部
 Tel. (042) 710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp
 (報道関係) 株式会社 ユニテックス マーケティング本部 藤森 康郎
 Tel. (042) 710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp

【当社の会社概要】

本社 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
 代表者 代表取締役社長 土田 義徳
 資本金 9,000 万円
 設立 1990 年
 事業内容 金融システムソリューション
 メインフレーム・テープ&ストレージソリューション
 データ変換・交換ソリューション
 データ/テープマイグレーションサービス
 メディアコンバートサービス
 URL <http://www.unitex.co.jp>